



一般社団法人
宮城県理学療法士会
ニュース 2023 No.1
(通巻171号)

目次

巻頭言	1
事務局 総務部 報告	7
第26回宮城県理学療法学会大会開催報告	9
第27回宮城県理学療法学会大会開催のお知らせ	13
E-nudge委員会 これまでの開催報告	14
～Column 2023 ①～	17
日本理学療法士協会協会賞受賞に寄せて	18
社会局からのお知らせ	19
宮城県理学療法士連盟 活動報告	25
～Column 2023 ②～	25

社会の潮流が変わる中での理学療法士

一社)宮城県理学療法士会
会 長 渡邊 好孝

変化し続ける社会の中で、理学療法士(PT)が広く深く社会から認知されるためには、倫理観に基づく貢献行動も必要になります。これまでのPTとしての能力に社会貢献に役立つ力を付加することでPTの存在意義を高めなければなりません。

そのためには、多様な業種・業界・職種と共通目的の下で長期的に協業することも条件になります。それぞれの独自能力と特性を活かし協力することで互いに成長し、新しい価値も生まれ、社会に変化を与える存在にもなれると考えています。

【新しい時代のブランディング】

資本主義市場経済社会にあっては、独自能力(Brand)で目的(Vision)に向かうために戦略を設定し、目標達成のための戦術を設定し成長することは重要です。しかし、それによって一人勝ちしようと画策する時代は終わったのかもしれない。

新しい視点として、マルクス・ガブリエル氏(40歳代前半のドイツ人哲学者)の「倫理資本主義」にも注目してみましょう。これは、現代の効率性を重視した資本主義ではなく、経済活動のなかに精神性や倫理性を織り込んでいこうという考え方です。

多数の著書がありますが、“マルクス・ガブリエル 新時代に生きる「道徳哲学」”¹⁾が読みやすいかと思います。

近年、世界中のトップ企業は、「社会において、なぜ自分たちは存在しているのか、何のために存在するのか」のVisionの根幹を問い続け存在意義を確立しています。これは、企業価値を高めるための“パーパスブランディング(Purpose Branding)”と呼ばれるものです。

Vision と Purpose はどちらも“目的”という意味になりますが、例えると、Vision は企業や私がどうなりたいたいのかの一人称目的です。

一方、Purpose は三人称視点を包含しており、目的は、共領域で利害関係者(Stakeholder)と共にどのような社会をつくり、善いインパクトを与えるかです。

例えば、世界的な異常気象や社会問題に対しては、一人称視点では十分な価値提供はできませんし、社会における確固たる存在意義を示すことも難しい現実があります。

近年、Purpose Branding が注目される背景には“コモディティ(commodity)化”が進んでいることが起因しています。

コモディティ化とは、市場投入時には高付加価値の製品やサービスと認識されていたものが、市場が活性化した結果、他社が参入しユーザーにとって機能や品質などで差がなくなってしまうことです。仮に魅力ある機能を付加できたとしても他社が同様の機能をすぐに付加してしまい、機能差・品質差がなくなってしまうと、さらに付加価値の

高い商品を投入し続けなければ市場で勝ち残ることはできない状況になります。またコモディティ化は、人材にも当てはまります。画一的で個性のない人材は“コモディティ人材”と呼ばれ、テクノロジーの進化により真っ先に AI に仕事を奪われることとなります。そうならないためにも、話題のスキルよりも次の時代に求められるスキルを先読みし、付加価値をつけることが重要。²⁾とされています。

参考までに、世界の TOYOTA の未来都市ウーブン・シティ(Woven City)構想を日本語版公式 Facebook³⁾から覗いてみてください。

「自分以外の誰かのために」創業時から変わらないこの想いが、今、モビリティカンパニーへの変革を目指すトヨタを動かす原点です。Woven City が目指すのはただの「街づくり」ではありません。なぜ私たちが、Woven City という仕組み作りに挑戦しているのか。こちらの映像を通してご覧ください！！と記されています。

流石！“世界の TOYOTA”自社の存在理由を会社の内外に伝え、映像を通して共感の輪を広げていく手法は Purpose Branding と言えると思います。

【2025 年以降の課題に向けて】

20 世紀の PT は、専ら医療保険や介護保険の一元的な公的保険領域で働いてきましたが、2000 年の介護保険導入時より、医療・介護・福祉の一体的提供のための地域包括ケアシステムの深化と共生社会推進の役割をも担うようになりました。

「ポスト 2025 年の医療・介護提供体制の姿(案)」⁴⁾によれば、2040 年頃に高齢者人口がピークを迎えますが、医療・介護の複合的ニーズを有する高齢者数は高止ま

りとなると記されています。一方で、生産年齢人口は急速に減少しますので、医療・介護・福祉に関わる人材不足も顕在化しております。日本の未来に関することは内閣府・各省庁のホームページ(HP)にも掲載されており政策案や提案が示されています。一見すると自分とはかけ離れた世界のように見えるものがありますが、仕事の好機(Chance)も見えてきます。Chance があっても自らが変化(Change)しなければ挑戦(Challenge)はできません。10 年・20 年・30 年、さらに未来の姿とそれに向けての政策に強い関心を持っていただきたいと思っています。

例えば、2018 年に厚生労働省は、「2040 年を展望し、誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現に向けて」⁵⁾は、多様な就労・年金制度の改革、健康寿命の延伸、医療・福祉サービスの改革などの取り組みを示しました。

また、2023 年に自由民主党の「こども・若者」輝く未来実現会議において、公益社団法人日本理学療法士協会(JPTA)は、「『こども・若者』輝く未来の実現にむけて～理学療法士の視点から～」⁶⁾を提案しています。

JPTA は、PT は全世代に関わる理学療法を範囲としていること。健康増進、予防、治療・介入、リハビリテーションの領域において、生活(人生)の質や動きのポテンシャルを見極め、また最大化することに対して、PT は何ができるのかをその背景(役割)から提案しています。

PT の業態や働き方が多様化すること、キャリア開発・形成は怠らないこと、個人の価値観と照らし合わせ、自ら変化させること等を示唆しているようです。

【35 年以上の歴史】

いよいよ団塊の世代が 75 歳を迎える社会が到来します。1989 年の「高齢者保健福祉推進 10 か年戦略」通称ゴールドプランは、1994 年に新ゴールドプラン、1999 年にはゴールドプラン 21 と変化しながら、在宅介護支援センターが全国的に整備されました。

介護保険制度の見直しに伴い 2005 年には「地域包括支援センター」が整備され、高齢者やその家族が住まう身近な地域で専門職による高齢者の相談・援助の体制整備がされ、2025 年までの課題に取り組みました。

2025 年問題への取り組みは、実に 35 年以上の歴史があることが理解できます。

【首相官邸】

最近、マスメディア等で、高齢社会について取り上げられることが少なくなった気がします。約 35 年前より 2025 年の未来を見越して逆算した取り組みが開始されていて、もうじき、社会で実践することになりますから、そこから先の未来を見越して、少子化や子育て世代の問題と課題に対して政策が変化していくことは理解できます。

首相官邸HPでは、全ての人が生きがいを感じられる社会の実現⁷⁾として、1)男女共同参画・女性の活躍 (2)孤独・孤立対策(3)こども・子育て政策(4)就職氷河期世代支援(5)消費者保護が述べられ、分配戦略⁸⁾では、人への分配は、「コスト」ではなく、未来への「投資」です。官と民が、共に役割を果たすことで、成長の果実をしっかりと分配し、消費を喚起することで、次の成長につながります。と記されています。

“未来への投資”の鍵は次世代の育成とも言えるのではないのでしょうか。

【PT と顧客市場】

全国の PT の平均年齢は約 34 歳、約 4 割が 20 歳代です。宮城県理学療法士会(MPTA)も同様です。MPTA はこれまで、宮城県内の地域包括ケアシステムや共生社会の一員として、また、全世代の健康を支える活動を通して信用を積み上げてきました。

市町村・町内の各種団体からの派遣依頼や関連職種との健康を支援する共同事業も増えてきております。供給に関しましては、時期や規模によって人選や対応に追われる一面もありますが、会員の皆様のご協力で何とか凌いでおります。

身近な地域課題の解決のためには、職業倫理や社会道徳、良識と寛容さを併せ持つベテラン世代とデジタルスキルを身に付けている若い世代が力を合わせることで、末永い需要に応えることになり、顧客市場の中で存在意義を発揮し続けられます。

一方で、PT の供給過多が懸念されていますが、新たな視点で顧客市場を見渡し、これまでの既成概念や固定観念に捉われない発想で PT の価値を投入し続ければ、需要は無限大にあると思います。

なぜなら、人類の Well Being の追求には終わりが無いからです。

MPTA ブロック局支部活動等で、身近な会員同士が協力し合い、PT ならではの貢献活動を展開しましょう。若い世代が多いことが MPTA の強みです。この強みを活かすために、職場長はリーダーシップを発揮してください。

保身のための“管理業務”は、顧客市場の仕事ではないのです。

【SDGs と ESG】

世界に目を向ければ、“SDGs(持続可能な開発目標)”は 2030 年までに解決すべき地球規模の課題であり国際目標となります。2015 年に国連本部で開催された国連サミットで「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」⁹⁾に掲げられ、世界の加盟 193 ヶ国の全会一致で採択されています。

SDGs は未来の世代に素晴らしい世界を築くためのものですが、昨今の国際情勢を見ていると、現状とのギャップがあり過ぎるという思いに駆られることもあります。ともあれ、国際的な目標が示されていますので、やるべきことを段階的に計画することはできます。

さらに、“ESG 投資”も注目されています。ESG とは、環境:Environment、環境問題への対応・社会:Social、社会課題への対応・ガバナンス:Governance、法令順守です。

近年の投資家は企業の業績や財務情報だけで投資判断せず、ESG への取り組みも考慮して投資先を判断するようになってきています。自社の取り組みを明確に伝えることで、ステークホルダーとの関係性を強化することが期待できます。¹⁰⁾

前述しました首相官邸 HP で記されている“未来への「投資」”の根拠とも言えます。

【スピード感を持つこと】

現代社会はデジタル技術の凄まじい進化によってこれまでの日常を変化させています。

思いつくだけでも、店舗でのセルフレジの増加、スマートフォンとアプリの連携・予約や決済などがあります。説明を聞いても理解できない、使い方が分からない、教えてくれる人がいない、間違いや詐欺が怖いなどから、現状に対処するのが精一杯で、

使いこなすことを諦めている方も少なくないでしょう。

職場ではスピード感を持ってデジタル化に取り組まなければならない実情が沢山あります。未来はかつてほどゆっくりとは訪れないのが現実です。

【バックカスティング】

病気や障がいによって引き起こされた自身の制約からの解放を目指してきたリハビリテーション専門職(リハ職=PT・OT・ST)ですが、将来に向けては、保健・医療・介護・福祉に関するビジネスモデルの中で複合的で重層的な関わりが持てるように自らを進化させることが一義であると考えます。

国家が描く未来予想図の中で、リハ職のそれぞれが存在意義を発揮できるように、“将来から逆算してプラスの目的を達成するための計画を立案し行動を開始すること”。つまり、“バックカスティング(Backcasting)”によって準備を怠らないように仕事を展開しなければなりません。変化の激しい現代にあっては特に、この Backcasting 思考で事業を展開することが求められています。

中長期的な国策や SDGsのように、未来における到達目標が定められている中であっても、そこから逆算して 10 年後、5 年後、来年にはどの程度のレベルに達しているかを自らが考えて行動しその価値創造と改善に向けて評価すること。今すべきことを見つけるという考え方でもあります。

これまでのように過去から現在の延長線上で未来の問題点や制約を捉え、排除し未来に備える“フォアカスティング(Forecasting)”思考による問題解決策は難しくなってきました。

Backcasting は、前述しました「ポスト 2025 年の医療・介護提供体制の姿(案)」⁴⁾にも述べられていますのでご参照してください。

【未来に向けて】

2040 年・2050 年の未来に向けて、PT のありたい姿や目標に近づく Backcasting 型の戦略策定をしなければなりません。つまり、2040 年・2050 年の未来の曖昧な姿から逆算して計画を立てることです。現在の社会の環境制約を受け入れながらも 2025 年・2030 年の社会構造を仮定し、“今”何を成すべきかの戦略を策定し速やかに行動することが大切になります。

生存戦略は時間と空間と人間に影響されます。時間は生成に余地を与えていますし、空間は存在に余地を与えています。人間は人と人との繋がりに適当な余地を持つこと。ありたい姿の実現に向けて、これらの“間”で Purpose 目的を共有できる“仲間”と共に社会課題に取り組むことで、PT の仕事の責任を果たすことができます。

リハ職の多くは、公的な制度に規定された対価より報酬を得ています。そのためか、競争社会で生き抜くという感性は極めて低いと職種だと私は感じています。

現状が永遠ではありません。この先、PT の業態は多様化するでしょう。PT の未来に向けて、あなた自身の未来に向けての行動を開始してください。

【インパクトを与える一員となる】

PT の未来を窮屈にしないため、未来の構造に適応するための自由は自らの手で拵えていかなければなりません。

これまでは、どちらかというと PT は一人称視点で自分たちの理想を目指してきました。しかし、個の力だけでは社会に十分な影響 (Impact) を与えることは難しい現実があることは前述のとおりですが、“日本の未来のあるべき姿の創造”に関わる、行政・企業・NPO・地域自治体関係者な等の Stakeholder と共にそれぞれの知識や技術を持ち寄り、三人称視点で社会課題の解決に向けた“集合的なインパクト (Collective impact)”を与える一員とならなければ大業は成せません。

PT が社会に果たせる責任の一翼を担うためには、Stakeholder の活動にも共感し、共に汗をかきながら協力し合える仲間と認められることによって、PT の影響力は発揮でき、社会的存在意義も高まります。

PT の個の目的 (Vision) から社会目的 (Purpose) に戦略を位置付けることがリハ職の成長と発展の鍵になると考えています。

「皆さん！今の自分が存在する小さな社会構造に適応して今に満足するだけではなく、自身と PT が繋がり続けるための備えと未来を先取りする挑戦をしましょう。」

社会が大きく変化しようとしている今だからこそ MPTA も進化しなければなりません。

PT が自由に存在できる余地づくりを、会員の皆さんと共に行動してまいります。

参考: 書籍、Web サイト

- 1) マルクス・ガブリエル: 新時代に生きる「道徳哲学」: NHK出版, 2021 年 2 月
- 2) グロービス経営大学院: MBA 用語集, コモディティ化
https://mba.globis.ac.jp/about_mba/glossary/detail-19715.html
- 3) Woven City: トヨタ自動車公式 Facebook, 2023 年 7 月 21 日 17:50
<https://www.facebook.com/WovenCity.JP/>
- 4) ポスト 2025 年の医療・介護提供体制の姿(案)
<https://www.mhlw.go.jp/content/12403550/001059091.pdf>
- 5) 2040 年を展望し、誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現に向けて
<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/000399751.pdf>
- 6) 「こども・若者」輝く未来の実現にむけて ～理学療法士の視点から～
https://www.japanpt.or.jp/info/asset/pdf/230213_jptanewsonline_compressed.pdf
- 7) 首相官邸 全ての人生きがいを感じられる社会の実現
https://www.kantei.go.jp/jp/headline/seisaku_kishida/ikigaisyakai.html
- 8) 首相官邸 分配戦略
https://www.kantei.go.jp/jp/headline/seisaku_kishida/bunpaisenryaku.html
- 9) 持続可能な開発のための 2030 アジェンダ/SDGs
<https://www.env.go.jp/earth/sdgs/index.html>
- 10) 広告朝日: パーパスブランディングとは?
<https://adv.asahi.com/marketing/purpose/14813618>

第 14 回一般社団法人宮城県理学療法士会 定期総会報告

事務局長
高橋 利幸

令和 5 年 5 月 29 日(日)に第 14 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会を開催することが出来ました。今年は新型コロナウイルス感染症が 5 類移行後初の開催となり、3 年ぶりに会場のみでの通常開催とさせて頂きました。

今回の総会におきましては、委任状の送付にご協力いただいた会員の皆様に対し、心から感謝申し上げます。多忙な中でも、自らの意思を表明し、理学療法士会の運営に対する責任を果たすために委任状を送付いただきました。

これにより、私たちの会は、多様な意見や視点を集約し、宮城県の理学療法士としての更なる発展を図るための具体的な議論を行うことができました。これからも皆様の声を反映した活動を推進して参ります。

開催内容を以下にご報告させて頂きます。

【日時・会場】

令和 5 年 5 月 29 日(日) 10:00～11:30
東北文化学園大学 階段教室 2

【議案】

- 下記、第 1～4 号議案について承認可決された
- 第 1 号議案:令和 4 年度活動報告の承認を得る件
 - 第 2 号議案:令和 4 年度決算報告の承認を得る件
 - 第 3 号議案:令和 5 年度活動計画案の承認を得る件
 - 第 4 号議案:令和 5 年度予算案の承認を得る件

【令和 6 年度より議決権電子行使プラットフォーム導入に関するお知らせ】

当会では会員数の増加に伴う総会資料の印刷・郵送費のコスト増、働き方改革による印刷・発送にかかる事務手続きに要する納期が増え続けています。これらの課題を解決する新たな方策として、議決権電子行使プラットフォーム導入を検討し、早ければ次年度より開始させて頂くこととしました。

なお、次年度の導入方法に関しましては、従来の書面による議決権行使に加え、新たにインターネットを利用した議決権行使の電子行使プラットフォームの導入を予定しており、運用がスムーズに行えるようでしたら再来年度より書面による議決権行使および総会資料作成は廃止とさせて頂きます。

具体的な内容が決まりましたらホームページ等でお知らせいたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。今後とも宮城県理学療法士会へのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

第 26 回宮城県理学療法学会 開催報告

学術局学術大会部

学術局長: 鈴木博人 学術大会部部長: 青木和人 副部長: 五十嵐直樹

2023 年 2 月 5 日(日)にハイブリッド形式にて第 26 回宮城県理学療法学会を開催いたしました。今大会では「Nudge -よりよく働いていくために-」をテーマに掲げ、教育講演2題、シンポジウム3題を企画としてご準備させていただきました。また、会員の皆様から一般演題として 16 の演題をご登録いただきました。そのうち 10 演題は症例報告であり、新生涯学習システムに合わせて「症例検討会」として実施いたしました。

<講演一覧>

教育講演1: 健康の大切さをわかっているのに実践しない人を動かすには?

【講師】竹林 正樹 氏(青森大学・客員教授/青森県立保健大学客員研究員)

【司会】渡邊 好孝 氏(医療法人社団光友会/宮城県理学療法士会・会長)

教育講演2: 臨床における理学療法ガイドライン第 2 版の活用(脳卒中)

【講師】中谷 知生 氏(宝塚リハビリテーション病院/日本神経理学療法学会理事)

【司会】関 崇志 氏(広南病院)

シンポジウム1: 臨床の疑問を専門・認定理学療法士に問う-Consultation and Support-

【座長】村上 賢一 氏(東北文化学園大学)

【講師】伊藤 光 氏(仙台リハビリテーション病院): 認定理学療法士(脊髄障害)

【講師】小宮山与一 氏(東北保健医療専門学校): 認定理学療法士(スポーツ)

シンポジウム2: シームレスな卒前・卒後教育の実現に向けて

【座長】鈴木 誠 氏(東北文化学園大学)

【講師】小野寺裕志 氏(気仙沼訪問看護ステーション)

【講師】庄司 剛仁 氏(石巻健育会病院)

シンポジウム3: 理学療法士の新たな働き方・キャリアデザインの多様性-

【座長】石島 孝樹 氏(株式会社ハートリア)

【講師】内野 翔太 氏(株式会社リハサク): 企業で活躍する理学療法士

【講師】町田陽一朗 氏(あをによしリハビリ脳神経外科クリニック)

: 保険外診療で活躍する理学療法士

【講師】阿部 功 氏(総合南東北病院)

: 臨床で勤務しながら予防分野で活躍する理学療法士

この度、学会に参加いただいた会員の方からご感想をいただきましたので、以下に紹介いたします。

【学会での発表を通して】

長町病院 奥村 盟 氏

この度は、第 25 回宮城県理学療法学会で発表させていただきありがとうございました。今回、発表のきっかけとなったのは職場の先輩に「発表してみない？」とお誘いからでした。もちろん、新人の私にとって、発表は初めてであり、不安が大きかったですが、挑戦したい気持ちと、同僚や先輩のサポートもあり、無事に発表する事が出来ました。

症例報告を作成する中で、自分のしている治療を見つめ直すこと、指導者からのやり取りで新しい視点に気付かされたこと、文章作成や発表の構成などで相手にわかりやすく伝える方法等、とても良い経験になりました。作成から発表まで、援助していただいた同僚、先輩、会場でご意見を下さった先生方、聞いて頂いた先生方、何より今回協力して頂いた患者様に感謝を申し上げます。

今回の改善点を修正し、またこのような学会で発表できるように励みたいと思います。



西仙台病院 安達謙裕 氏

今回は、在宅における呼吸器疾患を有する利用者様について症例報告をさせていただきました。当院の訪問リハビリでは担当ケアマネジャーや他のサービス事業所とのやり取りはあっても、リハビリスタッフとのやり取りは少ないため、今回のように直接ご意見をいただけたことは貴重な経験となりました。病院のように必要な検査を行ったり、その結果がすぐに手に入るわけでもなく、かかりつけ医との情報共有も簡単に行えるわけではないため、日々の臨床での介入方法や効果判定に悩むことが多々あります。学会発表では日々の臨床での疑問点に対して多くの視点から意見をいただける場だと思いますので、また機会があれば症例報告などチャレンジしていきたいと思います。私自身ハイブリッド形式での発表は初めてのこともあり、オンラインでの顔が見えないなかでの質疑応答には緊張もありました。次回は対面での交流が多くできたら嬉しく思います。



第 25 回宮城県理学療法学会 受賞者報告

学術局長: 鈴木博人 学術大会部部長: 青木和人 副部長: 五十嵐直樹

第 25 回宮城県理学療法学会(2022 年 2 月 6 日(日)開催)でご発表いただいた方の中から優秀賞 2 名、新人賞 1 名を選出し、第 26 回大会内にて表彰式を実施いたしました。この度、受賞者の方からコメントいただきましたので、以下にご紹介させていただきます。

【新人賞】

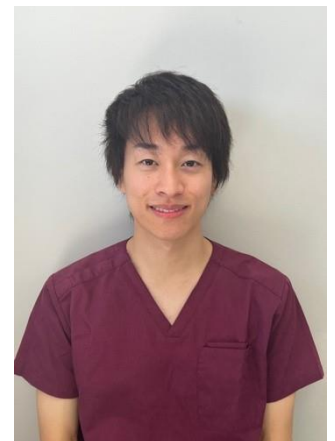
氏名: 千田 悠人 氏

所属: 東北文化学園大学大学院

タイトル: 肩峰軌道解析による肩甲帯機能評価の開発

—固定方法の違いによる胸鎖関節部の変動量の比較—

この度は新人賞を頂き大変光栄に思います。私は大学卒業後、すぐに大学院へ進学し研究法を学んできました。今回の研究は先生・先輩方から助言をいただきながら自身でデータ収集や解析を進め、なんとか発表に至るまで形となった私にとっては忘れられない成果であります。今回、発表した内容は「肩峰 軌道解析による肩甲帯機能評価」における固定方法の選定についてです。既存の理学療法評価法だけでは肩甲帯動的評価は不十分であり肩機能を説明できない問題があります。そこで、新たな視点から不足点を補う肩甲帯機能評価法を考案し、その一端の結果を報告させていただきました。しかし、新規方法である故、先行研究や参考値が存在せず、実施方法やアウトカム選定、有用性検証などまだまだ分からないことがあるのが実情です。そのため、今後も本研究を継続的に取り組み、新たな肩甲帯機能評価を確立することで理学療法の発展に貢献できればと考えております。



【大会奨励賞】

氏名：我妻 昂樹 氏

所属：東北文化学園大学 医療福祉学部

タイトル：立ち上がり動作の指導における言語強化のタイミングに関する探索的研究

—理学療法士による離殿の指導に着目して(第1報)—

この度は、大会奨励賞に選出していただき、大変光栄に思います。

動作指導を行う際、適切な動作を短い声がけによって誘導することが多いです。この短い声がけを「言語強化」と呼びます。しかし、理学療法士の何気なく使用する言語強化が動作に及ぼす影響を検証した研究は皆無に等しい現状です。そこで今回、立ち上がり動作の殿部離床を促す言語強化を実際に記録し、理学療法士による声がけの特徴を検証しました。今回報告させていただいた、理学療法士の言語強化の特徴が動作に及ぼす影響について、今後も研究を進めていきたいと考えております。理学療法士の暗黙知を言語化すべく、これからも継続的に精進してまいります。

最後に、日頃よりご指導くださっている先生方、研究に協力していただいている大学院生の皆様に心より御礼申し上げます。



氏名：植木 泰樹 氏

所属：仙台東脳神経外科病院

タイトル：慢性硬膜下血腫術後患者に早期歩行練習が与える影響について

この度は奨励賞を頂戴しまして大変光栄に思います。今回の受賞に際しまして、沢山の方々にご支援、ご協力賜りましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。慢性硬膜下血腫は予後良好な疾患とされていましたが、高齢化に伴い最近の研究では予後不良と結論付けるものも見受けられます。当院のデータでも本疾患を呈した80歳代の約3割、90歳代の約5割が自宅退院に至らなかったことが分かりました。転倒を機に発症することが多く、今後更なる高齢化や虚弱高齢者の増加により臨床での介入が多くなること予測されます。急性期での介入と生活機能を維持し、住み慣れた地域でいつまでも暮らして頂くための退院支援がより重要になってくるものと考えています。最後になりますが、今後も宮城県の理学療法発展のため学術的研鑽に励み、より多くの患者様、地域住民の方々に還元していけるよう精進して参ります。



第 27 回宮城県理学療法学会 開催のお知らせ

準備委員長: 栗村竜也

2023 年 2 月 4 日(日)にハイブリッド形式にて第 27 回宮城県理学療法学会を開催いたします。今大会のテーマ「共創する理学療法士の躍動」。本テーマに沿った三つの教育講演がすでに決定しております。また、シンポジウムを二つ新たに設定する予定です。

また、すでに一般演題の一次エントリーも開始しております！奮ってご参加ください！



教育講演1: 新しい介護予防・フレイル対策を共創する

【講師】山田 実 氏 (筑波大学大学院人間総合科学学術院)

教育講演2: 痛みに対する新しい評価・治療方法を共創する

【講師】今井 亮太 氏 (大阪河崎リハビリテーション大学大学校)

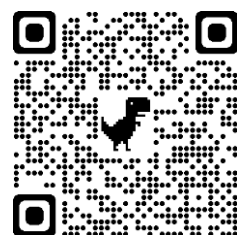
教育講演3: 糖尿病に対する新しい評価・治療方法を共創する

【講師】井垣 誠 氏 (公立豊岡病院組合豊岡病院)

シンポジウム・・・計画中

一般演題申込

- 1次エントリー(基本情報登録) = 10 月 30 日(月) 17 時まで
- 抄録提出 = 12 月 18 日(月) 17 時まで



E-nudge 委員会 開催報告

E-nudge 委員会

支援理事 鈴木 博人/委員長 水戸 奈津美

今年度も E-nudge 委員会はフルドライブで活動しております！！

令和5年度前期の活動一覧を以下に記載させていただきます。

「新人 PT 歓迎会～新たな仲間とつながろう～」

日時:令和 5 年 4 月 28 日(金)



**令和5年度
新人PT歓迎会**
～新たな仲間とつながろう～

- 日程 ▶ 4月28日19:30～21:00
- 方法 ▶ オンライン(zoom)
- 内容 ▶ 先輩PTが1年目でやるべきことをお伝えします！
- 参加費 ▶ 無料
- 対象 ▶ 宮城県内の新人理学療法士
※県士会入会の有無は問いません
- 申込方法 ▶ <https://forms.gle/RRiqkxSiBLwCVkGq6>
- 申込期限 ▶ 当日まで可

主催：宮城県理学療法士会
運営：E-nudge委員会(若手理学療法士活躍推進委員会)

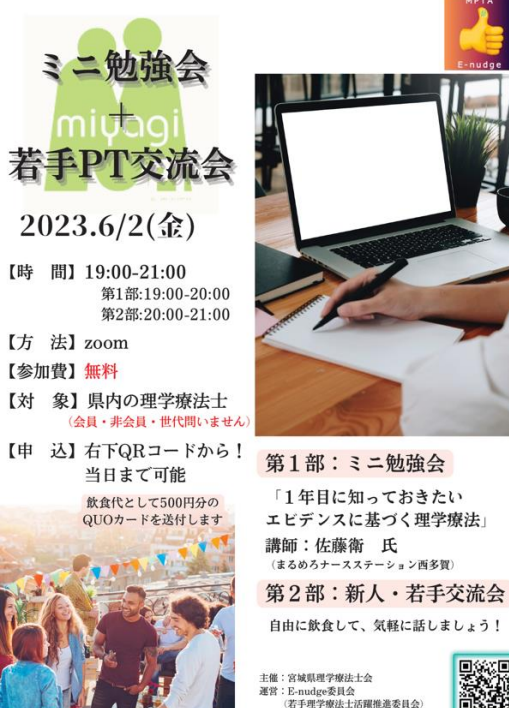
「新人・若手 PT 交流会+ミニ勉強会」

日時:令和 5 年 6 月 2 日(金)

勉強会タイトル>

1年目に知っておきたいエビデンスに基づく理学療法

講師:佐藤衛 氏(まるめろナースステーション西多賀)



**ミニ勉強会
若手PT交流会**
2023.6/2(金)

【時 間】19:00-21:00
第1部:19:00-20:00
第2部:20:00-21:00

【方 法】zoom

【参加費】無料

【対 象】県内の理学療法士
(会員・非会員・世代問いません)

【申 込】右下QRコードから！
当日まで可能

飲食代として500円分のQUOカードを送付します

第1部：ミニ勉強会
「1年目に知っておきたいエビデンスに基づく理学療法」
講師：佐藤衛 氏
(まるめろナースステーション西多賀)

第2部：新人・若手交流会
自由に飲食して、気軽に話しましょう！

主催：宮城県理学療法士会
運営：E-nudge委員会
(若手理学療法士活躍推進委員会)

「認定・専門理学療法士に聞いてみよう」

日時: 令和 5 年 6 月 30 日(金)

講師

【脳卒中認定理学療法士】

芝崎 淳 氏(総合南東北病院)

【基礎理学療法専門理学療法士】

吉田 高幸 氏(松田病院)

認定・専門理学療法士に
聞いてみよう

6月30日

19時30分～21時

日程

方法

オンライン(zoom)

講師

芝崎 淳 氏

↳ 総合南東北病院
↳ 脳卒中認定PT

吉田 高幸 氏

↳ 松田病院
↳ 基礎理学療法専門PT

申込方法

<https://forms.gle/BVBeTWOf7zEBfRqF9>

申込は上記URLかQRコードにてお願いします

申込期限

当日まで申込可能

主催: 宮城県理学療法士会

運営: E-nudge委員会(若手理学療法士活躍推進委員会)

参加費

東北圏内県士会員
学生
他職種

無料

非会員の方は登録後に
peatixにて
1158円をお支払いください。



「スポーツ理学療法の実践と海外研究のあゆみ」

※国際交流・支援等委員会とのコラボ企画

日時: 令和 5 年 7 月 27 日(木)

講師

石川博明 氏(東北大学病院)

整形外科・スポーツ理学療法の実践と研究留学までの歩み

7月27日(木)

19時30分～21時

方法

ハイブリッド方式

・ zoom

・ 仙台市市民サポートセンター
(研修室5)

仙台市青葉区一番町4丁目1-3

講師

石川 博明 氏 (博士:障害科学)

東北大学病院

申込

<https://onl.bz/S7KYxRD>

上記のURLかQRコードより
お申込みください!



当日まで申込可能

主催: 宮城県理学療法士会
運営: 国際交流・支援等委員会
x
E-nudge委員会(若手理学療法士活躍推進委員会)

東北圏内県士会員
一般
学生

無料

非会員の方は登録後に
peatixにて
1158円をお支払いください。



「リハ学生から先輩への相談会
～理学療法士の声を聞こう～」
日時: 令和 5 年 8 月 18 日 (金)

夏休み限定! 当日まで申込可能!

Special present for student
PT学生から先輩への相談会
-理学療法士の声を聴こう-

日時 2023年8月18日 (金)
19:30～21:00

方法 zoomによる開催

内容 各病期毎に1～2名の
理学療法士が答えます

対象 最終学年のPT学生

費用 無料

申込 下記URL or QRコードをスキャン!
<https://forms.gle/RtXPEY44WfuuZ8Lz8>

・ライフスタイル
・1日の流れ
・休日の過ごし方
など

主催: 宮城県理学療法士会
運営: E-nudge委員会 (若手理学療法士活躍推進委員会)



E-nudge 委員会ではメンバーを募集しております!
今年の 8 月にも新メンバーが加わりました!
ご興味のある方、気軽にご連絡ください👍
E-mail: mpta.future.since2020@gmail.com



県士会のセミナー情報等を LINE 公式アカウントで配信しております💡
こちらの登録もよろしくお願い致します🙏



社会局 スポーツ部 活動報告

社会局スポーツ部 部長
千葉 渉

<第 28 回 東北身体障がい者選手権水泳競技大会>

主催:宮城県障害者スポーツ協会、仙台市障害者スポーツ協会
共済:宮城県、仙台市
主管:第 28 回東北身体障がい者選手権水泳競技大会実行委員会
一般社団法人宮城県水泳連盟
東北身体障がい者水泳連盟、仙台市水泳協会、利府町水泳協会
日程:令和 5 年 6 月 3 日(土)、4 日(日)
場所:セントラルスポーツ宮城 G21 プール(利府町菅谷字館 40-1)
スタッフ派遣人数:3名
内容:クラス分け委員として参加選手の機能評価を実施

<クラス分け研修、東北身体障がい者選手権水泳競技大会に参加して>

医療法人松田会 松田病院
高松克成

私は 3 年目の PT です。もともと 3 歳から高校 3 年生まで水泳を習っており、競泳自由形の選手でした。大学の授業で、義肢装具や四肢切断を学んだ際に障がい者スポーツの存在を知り、細分化されたクラス分けのもと、競技を行うんだということくらいしか知りませんでした。臨床に出てからも直接関わることはありませんでしたが、上司との何気ない会話の中で、宮城県内でも障がい者水泳競技大会が行われていることを知り、PT や OT が競技を行う上で、選手とどう関わりがあるのか興味が湧き、今回参加しました。

クラス分けは、公平なスポーツ競技を行うために、同じ能力を持つ選手をグループ化することを目的とし、水泳競技では PT・OT は、フィジカルアセスメント(ベンチテスト)という身体評価を主に担当します。具体的には ROM や MMT、協調運動など、陸上で検査測定し評価します。また、水泳経験の豊富な元選手やコーチが評価する、テクニカルアセスメントというものもあります。これは、フィジカルアセスメントとは違い、実際に水中での泳ぎや身体機能を評価し、推進力や安定性などを評価するため、ウォーターテストとも言われます。これらのアセスメントを実施のうえ競技に臨みますが、実際のレースでは、心理的緊張や浮力や水温などにより、筋緊張や可動性が変化するため、フィジカルアセスメント時よりも水中でのパフォーマンスに変化が起こる選手が多く、選手の本来の能力を評価するため、競技中も観察します。

私はフィジカルアセスメントを担当しました。ROM や MMT は、普段から行なっていますが、協調性テストでは配点方法や着眼点の違いなどから、検査結果に対しての点数付けで、他スタッフと一致しないことが多くありました。一致しない場合は、お互いに話し合い意見交換を行います。ここでの点数が曖昧になると競技上での差となるため、慎重な話し合いとなりました。これ以上に話し合いが白熱したのはテクニカルアセスメントでした。私も競泳を行っていたため、評価に貢献できるのではないかと考えていましたが、競泳のルールだけでなく、水中での身体機能も評価しなけれ

ばならないため、競技動作と身体機能の双方を評価することの難しさを痛感したと同時に、身体機能評価と動作分析を得意分野とする PT だからこそ活躍できるのではないかと感じました。

今回のクラス分け研修・障がい者水泳競技大会を通して、競泳はフィジカルアセスメント、テクニカルアセスメントの結果次第で、腕の欠損した選手と脚の欠損した選手、脳性麻痺の選手が同じ種目を同じ組で競うこともあることは、他競技にはない魅力の一つだと感じました。それと同時に、同じ能力を持つ選手をグループ化することの難しさを感じました。また公平な競技を行う上で陰ながらレースを支えるクラス分け委員の重要性を感じることができました。自分も経験し知っている競技であっても、これだけのことを感じるととても良い機会にもなりました。みなさんも是非参加してみてください。

<株式会社高速プレゼンツ『ティラー・アンダーソンカップ 2023 in 女川』>

大会企画意図

- ・東日本大震災の被災地である宮城県女川町の活性化および経済振興につなげる。
- ・東日本大震災犠牲者ティラー・アンダーソンさんを追悼し、震災を後世に伝承していく。
- ・日本国内外の女子サッカー選手が夢を追えるよう支援する。
- ・石巻市や女川町、東松島市のこども達とサッカー選手が触れ合うことで健やかに子どもが成長する機会を創出する。

ティラー・アンダーソンさんとは

JET 英語教師として石巻の万石浦小学校で勤務していた 2011 年 3 月に、東日本大震災の津波で犠牲になりました(享年 24 歳)。ご両親は彼女が愛した石巻のためにと NPO「ティラー・アンダーソン基金」を設立し、子ども達が「夢を生きる」お手伝いする事業を積極的に助成しています。彼女の名前を冠した大会とした。

主催:ティラー・アンダーソンカップ実行委員会

主管:コバルトレー女川

後援:WE リーグ、在札幌米国総領事館、女川町、宮城県サッカー協会

日程:令和 5 年 6 月 17 日(土)

場所:女川スタジアム(宮城県牡鹿郡女川町清水 2 丁目 8)

スタッフ派遣人数:1 名

内容:スポーツ部スタッフが女川スタジアム内にて、女子サッカーチーム専属フィジオとして、試合前のテーピング、試合中の応急手当、試合前後のコンディショニングを実施。スペイン人選手が2名参加しており、国際色の強い大会となった。



【スポーツ部の今後の活動予定】

＜第 28 回 国際車いすテニス大会 仙台オープン 2023＞

日程:令和 5 年 8 月 31 日(木)～9 月 3 日(日)

時間:9時00分～17 時00分

場所:シェルコムせんだい(仙台市泉区野村新桂島前48)

内容:会場内フィジオルームにおいて、参加選手のコンディショニングおよびコンディショニングの実施。

参加申込方法:右記 QR コードからお申し込みください。

申込締切:令和 5 年 8 月 19 日(土)



＜参加申込用 QR コード＞

仙台市介護予防月間独自催事「元気力アップフェスティバル」 および市民センター共催事業のボランティア募集のお知らせ

予防・健康づくり部 部長
岩渕 隆俊

毎年 11 月は仙台市介護予防月間として、シルバーセンターでのイベントと市民センターと関係団体との共催イベントが開催されます。今年度も宮城県理学療法士会はシルバーセンターで行われるオープニングイベントに於いて、体力測定や体組成計測を通して、来場された方の運動機能チェックを行います。また、2 箇所の市民センターに出向いて、健康講話と体操指導を行います。今年度も、下記の通りボランティアを募集致します。予防・健康づくり部の部員と一緒に、地域に出て、普段は味わうことのできない経験を通してスキルアップの「場」として頂ければと思います。

ボランティア募集内容

- 仙台市介護予防月間独自催事「元気力アップフェスティバル」
日時:11 月 12 日(日曜日)9 時～15 時
場所:仙台市シルバーセンター(センター青葉区花京院 1 丁目 3-2)
内容:フレイルに関連する体力測定及びフィードバック及び体操指導
- 仙台市介護予防月間市民センター共催事業
 - ①沖野市民センター
日時:11 月 10 日(金曜日)9時半～12 時
場所:沖野市民センター(仙台市若林区沖野 7 丁目 34-43)
内容:体操指導及び講座の補助
 - ②榴ヶ岡市民センター
日時:11 月 16 日(木曜日)13:00 時～15:00 時
場所:榴ヶ岡市民センター(仙台市宮城野区五輪 1 丁目 3 番 1 号)
内容:体操指導及び講座の補助

問い合わせ方法

予防・健康づくり部 部長「岩渕」宛てにメールにてお願い致します。

MAIL: e.bouzu@gmail.com

内容:①氏名 ②希望するボランティア ③メールアドレス ④電話番号 ⑤所属
後日、ボランティア保険加入に必要な情報を確認させていただきます。



オープニングイベントでの講座の様子



市民センターでの体操指導の様子

2023 年度 研修会案内

学術局・教育局担当 副会長
村上 賢一

「一度でいいので読んでください」

2022 年度より新生涯学習制度が開始し、徐々に制度の認知度が高まってきました。宮城県理学療法士会では、すべての段階の研修を充実させています。登録理学療法士・認定理学療法士の取得および更新など、自身のステージにあった活動が可能です。新制度の理解が進まずお困りの場合には、取り敢えずお問い合わせください「<https://pt-miyagi.org/contact/>」。
必要に応じて、施設単位での説明・相談会も可能です。一定基準をクリアできれば、施設内研修会や症例報告会も生涯学習ポイント付与もできますよ。認定理学療法養成機関としての受講費も他と比べると安価で、日程的にも参加しやすい方法となる予定です。

【研修会情報 * 10 月以降(詳細は PT 協会マイページで)】

呼吸リハビリテーション研修会:2023 年 10 月 21 日(土)、22 日(日)

会場:Web 開催

身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ 2023 年 11 月 5 日(日)

会場:東北文化学園大学(ハイブリッド開催)

回復期における脳卒中患者に対するリハビリテーション ～急性期から回復期、回復期から生活期にかけて～:2023 年 11 月 11 日(土)

会場:Web 開催

観察による運動・動作分析(臨床応用編):2023 年 11 月 25 日(土)、26 日(日)

会場:東北文化学園大学(ハイブリッド開催)

地域理学療法の展開:2024 年 1 月 14 日(日)

会場:仙台青葉学院短期大学長町キャンパス(対面開催)

身体活動に伴う呼吸循環応答 ～運動負荷試験の見方が変わる～:2023 年 11 月 12 日(日)

会場:東北文化学園大学(ハイブリッド開催)

【認定理学療法士養成機関】* 締切 12 月中旬(参加応募 <https://pt-miyagi.org/kyouiku/>)

脳卒中:2024 年 1～2 月(予定)

運動器:2024 年 2 月 1 日～2 月 29 日

呼吸:2024 年 2 月末～3 月(予定)

会員管理システムから出力する領収書の変更について

公益社団法人 日本理学療法士協会
事務局 事務長 牧野 三諸

日頃より本会運営にご協力をいただき、誠に有難うございます。

さて、会員各位がマイページから印刷可能な領収書につきまして、2023 年 9 月 1 日より、領収書の宛名欄に、会員氏名が印字されるよう変更させていただきます。

これまで宛名については空欄で発行しておりましたが、2023 年 10 月よりインボイス制度が開始されることに伴い、適格請求書に対応した領収書仕様とする必要があるため、請求時の会員氏名を記載することといたします。

なお、会員より本会へ、宛名の変更等についてご要望があった場合は、本会事務局にて対応させていただきます。また、都道府県理学療法士会各位の代行徴収分（入会費・年会費およびセミナー費）の領収書についても同様に、会員氏名が印字される仕様となりますが、そちらについても会員より宛名変更のご依頼があった場合は、本会事務局にて対応させていただきます。

領収書の宛名印字イメージ図、ならびに、本件のお問合せ先につきましては、別紙をご確認ください。

記

■領収書の記載変更点

<現行>

領収書の宛名：空欄

<2023 年 9 月 1 日より>

領収書の宛名：会員氏名が印字される

※2023 年 9 月 1 日以前に請求および入金されたものも、9 月以降に領収書発行した場合は宛名が印字されます。

※個別に本会へ依頼があった場合は、宛名を変更等の対応をさせていただきます。

※印字される会員氏名は、請求時点の会員氏名となります。

以上

事務局 総務部 高橋 利幸

■宛名印字イメージ(赤枠の部分に会員氏名が印字されるようになります)

〒106-0032 東京都港区六本木7-11-10 公益社団法人日本理学療法士協会 事務局 理学 太郎 様 会員番号10000000	2023年04月01日 公益社団法人●●●理学療法士協会 〒000-1234 ●●県●●市●●1-1-1 (代理収納) 公益社団法人日本理学療法士協会 〒106-0032 東京都港区六本木7-11-10
--	---

領収書送付のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は協会運営についてご協力を賜り厚く感謝申し上げます。
さて、ご入金のご確認がとれましたので、下記のとおり領収証をご送付致します。
宛名につきましては、ご提出先に準じて各自ご記入いただきますようお願いいたします。

敬具

切手取り

理学 太郎

殿

登録番号：一
2023年02月22日

★ 9,000

但 理学 太郎 (1000000) 種分として

品名	数量	金額(円)
2023年度士会年会費	1	9,000
合計		9,000
消費税10%対象(内消費税)		0(0)

上記正に領収致しました。
領収書番号：222222

一般社団法人●●●理学療法士会
〒111-1111
●●県●●市●●1-1-1
TEL 000-000-0000
FAX 999-999-9999

◆宛名の変更をご希望の場合は、下記へご連絡ください。

(公社)日本理学療法士協会 事務局 経理課

TEL: 03-6804-1421(平日 9:00~18:00)

FAX: 03-5843-1748

E-mail: billing-chg@japanpt.or.jp

日本理学療法士協会 協会賞受賞に寄せて

一社)宮城県理学療法士会
副会長 榊 望

この度、本年 6 月の第 52 回日本理学療法士協会定時総会の席で、日本理学療法士協会・協会賞を拝領しました。

宮城県内の理学療法士協会会員がまだ 150 名程度であった 1998 年に、当時の組織部と学術誌部からお声がけいただいたのが士会活動の始まりでした。会員管理システムのような便利なツールが当時はまだなく、組織部では協会から発行される名簿～すぐ情報が古くなる～を元に県内各施設に手紙を送り、なるべく新しい情報で会員名簿を作成し発行する作業を行っていました。県外出身で、宮城県をよく知らない私にとっては、地名や県内施設を覚える良いトレーニングになり、この時の経験は今にも生きる財産となっています。創立 30 周年記念式典(1998 年)では、大緊張の中接待した故石川誠先生が、どれだけご著名な先生であったか知らないほど、右も左もわからないまま祝賀会を担当しました。第 39 回全国理学療法学術大会(2004 年)会場設営責任者や第 27 回東北理学療法学術大会(2009 年)準備委員長の際には、周囲の皆様の”温かく多大な”ご支援で会を終えることが出来ました。本会で初めてのホームページ作成に携わることが出来たのも思い出の一つです。更新が遅い上にレイアウトにも不備が多く、多くの方にご迷惑をおかけいたしました。担当者も変わり今では当時と比べると素敵に、迅速な記事更新がなされていますので、是非お立ち寄りいただければと思います。

協会代議員は 2006 年からその役割を担っており、表彰状を頂戴した現齋藤会長まで、3 名の会長の下で総会に参加しています。この間、協会の公益社団法人化や代議員の定数化(以前は各都道府県 2 名で固定、現在は会員数比例で宮城県は 4 名)、全国学会の分科学会化など、協会の会員数・会員のニーズや社会の変化への対応を見続けてきました。特に私達の仲間から国会議員が輩出されて以降、変化が大きくなっている印象を受けます。新たな形態が提示された時というのは、違和感を覚え新しい体制の不備を指摘したくなるものですが、変革には根拠があるのも確かで、枠組の中でより成熟した運用を図るのも私達の役目ではと感ずることも少なくありません。

本会の一般社団法人化(2009 年)から早いもので今年 15 年目を迎えます。社会の変化・PT の働き方の変化に対応し、また多くの若い会員に明るい未来が訪れるよう、宮城県理学療法士会も常に変化しています。皆さんには普段の職場の枠を超え、士会事業等を通して他施設の PT と顔を合わせることを強くお勧めします。この繋がりが、皆さんの大いなる成長の糧となり、PT が社会で必要とされ続けるための一歩となる筈です。PT の更なる発展に、微力ではありますが今後も尽力することを改めて決意し、ご挨拶いたします。今までお力添えを賜りました、会長をはじめ会員の皆様に心より御礼申し上げます。



宮城県理学療法士連盟 活動報告

宮城県理学療法士連盟
会長 羽田智大

いつも宮城県理学療法士連盟の活動にご理解とご協力頂きましてありがとうございます。

私も参加しておりました日本理学療法士連盟組織代表選考委員会の決定のとおり、去る 5 月 23 日、日本理学療法士連盟 都道府県会長会において、理学療法士 参議院議員の田中まさし氏を時期参議院議員通常選挙(比例代表)の組織内候補予定者として正式に決定いたしました。

また、繰り上げ当選後の田中まさし氏の活動ですが、リハビリテーションを考える議員連盟からの申し入れを 23 名の議連の先生方と一緒に 5 月 30 日までの間、行いました。リハビリテーションに関する小委員会の提言(要望書)を加藤勝信厚生労働大臣・萩生田光一自民党政務調査会長に、リハビリテーションを考える議員連盟の決議(要望書)を鈴木俊一財務大臣・加藤勝信厚生労働大臣・小倉将信少子化対策担当大臣に提出いたしました。

その結果、自民党の政務調査会全体会議、総務会を経て、6 月 16 日、いわゆる骨太方針が閣議決定し、「リハビリテーション」の文言が本年度も明文化されたのです。この骨太の方針に明記されることで年末の予算編成に向けて議論ができることとなります。骨太方針に明記されることは予算の根拠を得ていくうえで非常に重要でした。このように、一人の力だけでなく、多くの議員とのチームリハビリテーション・ネットワークを広げる活動によって私たちの生活も変わり始めています。

FAXニュース配信について

◇広報部では研修会などのご案内を GIMP ニュースとして会員各施設に FAX で配信しております。

現在 FAX が届いていない施設や登録番号が変更された施設の代表者の方はお手数ですが、下記までご連絡頂きますようご案内申し上げます。

また代表者(宛名)が変わられた施設もご連絡頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

県士会ニュースおよびホームページへの掲載依頼について

県士会ニュースと県士会ホームページへ掲載を依頼される場合は、広報部までご連絡ください。原稿は、WORDまたはテキスト形式を基本とします。PDFファイルへも対応は可能ですが、適切に印刷(掲示)されない場合があります。また掲載が適切ではないと判断された場合には、ご意向に添いかねることもありますのでご了承ください。

またご不明な点やご希望等ございましたら、下記までご連絡ください。

宮城県理学療法士会ニュースは県士会ホームページにてカラーで公開されています!!

是非ご覧ください。

宮城県理学療法士会 広報部

宛 先: 〒981-3341 富谷市成田 1 丁目 3-1

仙台リハビリテーション病院 リハビリテーション部 佐々木友也

TEL : 022-351-8118 FAX : 022-351-8126

E-mail: news.edit@pt-miyagi.org

次号県士会ニュース締切: **2024 年 1 月 15 日まで**

発行日:	2023 年 9 月 日
発行:	一般社団法人宮城県理学療法士会
代表者:	渡邊 好孝
編集:	佐々木友也
印刷:	合同会社 P・プログレス
〒983-0021	仙台市宮城野区田子 2-33-17

